

様式第 10 号（第 9 条関係）

催物開催届出書

(1) ○○年○○月○○日			
岳南広域消防組合 消防長 殿			
届出者 (2) 住所 中野市○○ ○○番地（電話 00-0000） 氏名 ○○ ○○			
(3) 防火対象物	所在地	中野市○○ ○○番地	
	名称	(株)○○	本来の用途 ホール
(4) 使用箇所	位置	面積	客席の構造
	ホール	120 m ²	添付図面のとおり
	消防用設備等又は特殊消防用設備等の概要	消火器 2本	
(5) 使用目的	商品販売イベント開催		
(6) 使用期間	00年00月00日から 00年00月00日まで	(7) 開催時間	00時から00時まで
(8) 収容人員	200名	(9) 避難誘導及び消火活動に従事できる人員	10名
(10) 防火管理者氏名	(株)○○ ○○ ○○		
(11) その他必要な事項			
※ 受付欄		※ 経過欄	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
 3 ※印の欄は、記入しないこと。
 4 使用する防火対象物の略図を添付すること。

【催物開催届出書 記入要領】

劇場等以外の建物等において、演劇、映画その他の催物を開催しようとする場合は届出が必要です。

(1) 提出日	書類を提出する日付を記入してください。
(2) 届出者	届出者の方の住所、氏名、電話番号を記入してください。 法人にあっては法人の所在地、名称、電話番号及び代表者の職、氏名を記入してください。 長野県外の方は、都道府県から記入してください。
(3) 防火対象物	【所在地】の欄 使用する場所の建物の所在地を記入してください。
	【名称】の欄 建物名称を記入してください。
	【本来の用途】の欄 普段使用している用途を記入してください。 参考：消防法施行令別表第一に掲げる防火対象物の取扱いについて (昭和五十年四月十五日 消防予第四十一号・消防安第四十一号) ※ 記載内容が分からない場合は、管轄の消防署までお問い合わせください。
(4) 使用箇所	【位置】の欄 建物内で開催する場所を記入してください。
	【面積】の欄 使用する箇所の床面積を記入してください。
	【客席の構造】の欄 客席の構造を記入してください。
	【消防用設備等又は特殊消防用設備等】の欄 使用する建物に設置されている消防用設備等の種類を記入してください。 (例)「消火器」「屋内消火栓」「自動火災報知設備」「誘導灯」等
(5) 使用目的	使用目的を記入してください。(例) セミナー開催の為
(6) 使用期間	使用する期間を記入してください。※実際に使用する日
(7) 開催時間	開催時間を記入してください。※実施する時間
(8) 収容人員	参加人員を記入してください。
(9) 避難誘導及び消火活動に従事できる人員	災害発生時に避難誘導及び消火活動に従事出来る人数を記入してください。
(10) 防火管理者氏名	開催者で防火管理者の資格を持つ方を選任してください。
(11) その他必要な事項	上記以外に特記事項がある場合記入してください。
その他注意事項	使用する防火対象物の略図を添付してください。